



七里っ子

道志小学校 学校だより 令和8年 9月1日

【学校教育目標】

確かな学力 豊かな心
健康な体 郷土愛
文責：校長 深沢昭彦

38日間の夏休みも終わり、2学期がスタートし1週間が経ちました。休み中の生活から再び学校での生活へとリズムが戻ってきました。今学期も保護者や地域の方のご協力を得る中で、児童と共に職員も一緒に成長できる学期にしていきたいと思います。

気持ちを行動へ

1学期終業式に「2学期始業式の日校長先生とあいさつする」という宿題を出しました。児童はしっかりとあいさつを交わしてくれました。なので、2学期始業式では、校長先生の宿題は達成できたことを話しました。なぜ、達成できたかというと①挨拶しようという気持ちを持っていたから。②実際に気持ちを行動に移すことができたから。この2つが出来たから達成したと伝えました。今学期は、音楽発表会や運動会があります。さらに、遠足もあります。やってみようという挑戦する気持ちを大切にしながら、行動に移せるように支援していきたいと思っています。もちろん、行事だけでなく、日常の授業から取り組んでいきたいと思っています。



ご家庭においても、児童の夏休みの課題をやらなければという気持ちをご家族で行動に移すようにご協力いただけたと思っています。忘れ物もなく2学期をスタート出来たのもご家庭の協力があったものです。ありがとうございます。

今後も、ご家庭と学校で児童の前向きな気持ちを大切に、学年に応じた成長ができるように支援していきたいと考えています。よろしくお願いいたします。

2学期の生活のヒント

生徒指導担当の越溪先生から2学期の過ごし方について「あいさつ」という言葉を使ってお話がありました。

「あ」…**あ**んぜん第一

「い」…**い**っしょうけんめい 楽しんでやる

「さ」…**さ**きに あいさつ

「つ」…**つ**なごりを 大切に

道志小での学校生活をよりよいものにするためのヒントになる言葉だと思います。安全で安心出来ない自分の持っている力を出せません。そして、運動会など一生懸命に活動することでますます楽しくなっていきます。さらに、いろいろな人が道志小の様子を見に来たり、みんなが遠足で多くの人に会ったりします。そんな時、先に挨拶できると素敵です。それから、人には得意なことや苦手なことがあります。だからこそ、繋がりを大切に補い合い、支え合って、みんなで協力していきましょう。きっとよりよい2学期になることでしょう。

顔先生ありがとう

顔先生は夏休み中にご家族から連絡があり、ご都合で道志小を去ることになってしまいました。とてもさみしいですが、顔先生からは、「みんなのこれからの活躍を遠くから応援しています」とメッセージをいただきました。道志小職員も児童に負けないように協力し、児童が安心して学校生活を送れるように取り組んでいきます。そして、道志小の頑張りを顔先生に届けたいと思います。